2019年度 構造設計1級建築士 総合 対策講座 【日曜コース】日程表(5月開講)

●早期受講

・先行講座(構造設計1の「構造力学」(3時間))を2018年7月上旬より先行受講可能(通学映像&e講義)

回数	日程	時間	科目	内容	学習目標等
1		1時間		トラス、振動・剛性マトリックス、座屈	
2	2018. 7月 上旬~	1時間	構造力学	たわみ、降伏と終局	代表的な構造力学の問題解法を確認する
3	,	1時間		曲げによる降伏と終局、水平力の分担	

·構造設計1級建築士 必修項目習得講座(12.5時間)(通学映像&e講義)

回数	日程	時間	科目	内容	学習目標等
1		1.5時間	構造力学	静定構造物、断面の性質と応力度、部材の変形、不静定構造物1	
2		2.0時間	押担力子	不静定構造物2、座屈、振動、骨組の塑性解析	
3	0010 10	2.0時間		構造設計の基礎、構造計画等	
	2018. 10 月下旬~	1.75時間		鉄骨造	建築構造の基本事項を確認する
5	A I. e.	1.75時間	各種構造·材料	鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造	
6		1.75時間	1	基礎構造	
7		1.75時間		木造、その他の構造等、建築材料	

●構造設計1級建築士 総合 対策講座(2019年)

	日程					
回数	5月開講		時間	科目	内容	学習目標等
1	5/12(日)	9:00~14:30	5.5時間	構造設計1	ガイダンス 倫理1・2 (構造設計者の心構え他) 構造力学(トラス/振動・剛性マトリクス 他) 災害1・2 (地震と基規準の制定・改定)	・各項目について出題ポイントを理解し、 解答力を高める ・計算問題について手計算での手順を
2	5/19(日)	9:00~13:30	4.5時間	構造設計2	荷重 (地震力/風圧力/積雪/土圧/特殊荷重) 構造計画・構造設計1~5 (構造的バランス、非構造材の耐震性 他)	マスターする 講義の流れ ・
3	5/26(日)	9:00~13:30	4.5時間	構造設計3	建築材料 (鋼材/コンクリート/木材) 木造1~5 (N値法、壁量、床倍率 他)	・ <u> </u>
4	6/2(日)	9:00~13:30	4.5時間	構造設計4	鉄骨造1~4 (筋かいディテール、終局時 他) 鉄筋コンクリート造1~3 (Ds算定時部材ランク、終局時 他)	演習テスト 演習テスト
5	6/9(日)	9:00 ~ 13:30	4.5時間	構造設計5	鉄筋コンクリート造4 (終局時の計算) 鉄骨鉄筋コンクリート造1・2 (累加強度 他) 免震・制振・その他1~5 (アイソレーター、ダンバー他) 土質・地盤・基礎1・2 (液状化、杭 他) 耐震診断・耐震補強	演習テスト解説 フォローアップ 学習 (復習テスト
6	6/16(日)	9:00~13:30	4.5時間	構造設計6	構造設計での黄色本活用・まとめ実践演習	・黄色本活用ポイント を網羅して確認。 演習で解答カアップ
7	6/23(日)	9:00~14:30	5.5時間	法適合確認1	ガイダンス 許容応力度計算1~4 (荷重外力、応力計算、使用上の支障) 耐震二次股計1・2 (RC造の耐震計算ルート 他) 保有水平耐力計算1・2 (崩壊荷重の計算 他)	 各項目について出題ポイントを理解し、 解答力を高める 計算問題について手計算での手順を マスターする ・ 講義の流れ 当週完結確認テスト
8	6/30(日)	9:00~14:30	5.5時間	法適合確認2	保有水平耐力計算3~5 (S造・RC造の保有水平耐力計算) 基礎構造1~3 (地盤、杭、直接基礎) 鉄骨造1~5 (許容応力度計算、保有水平耐力計算 他)	コペプルの旧版のサイトー ポイント集と黄色本を活用した 講義 & 例題演習
9	7/7(日)	9:00~14:30	5.5時間	法適合確認3	鉄骨造6・7 (柱脚、冷間成形角形鋼管 他) 鉄筋コンクリート造1~3 (剛性、靱性、ピロティ他) 鉄骨鉄筋コンクリート造1・2 (耐力、各部の設計 他) 免震構造・制振構造 (減衰 他)/限界耐力計算/非構造部材 経験記述 (構造設計業務についての記述)	演習テスト 演習テスト解説 フォローアップ 学習 (複習テスト)
10	7/14(日)	9:00~18:00	4時間(演習3h+解説1h) 4時間(演習3h+解説1h)	模擬修了考査(1)	2018年度模擬修了考查(1)(法適合確認)演習·解説 2018年度模擬修了考查(1)(構造設計)演習·解説	・本考査の予想問題での実戦形式演習と添削で、添削あり 中間期での到達度確認と学習対策を行う
11	7/28(日)	9:00~13:30	4.5時間 (演習3h+解説1.5h)	構造設計7	2014年度修了考査(構造設計)演習·解説	・本番形式でのアウトプットトレーニング を過去修了考査問題を利用して行い、 実戦力を高める
12	8/4(日)	9:00~13:30	4.5時間 (演習3h+解説1.5h)	構造設計8	2015年度修了考査(構造設計)演習·解説	・添削を受け、到達度確認と 記述答案、計算手順の修正を図る
13	8/11(日)	9:00~13:30	4.5時間 (演習3h+解説1.5h)	構造設計9	2016年度修了考査(構造設計)演習·解説	・ <u>講義の流れ</u> 修了考査演習 →
14	8/18(日)	9:00~13:30	4.5時間 (演習3h+解説1.5h)	構造設計10	2017年度修了考査(構造設計)演習·解説	解説 ↓ フォローアップ学習
15	8/25(日)	9:00~13:00	4時間 (演習3h+解説1h)	法適合確認4	2014年度修了考查(法適合確認)演習·解説	・本番形式でのアウトプットトレーニング を過去修了考査問題を利用して行い、 実戦力を高める
16	9/1(日)	9:00~13:00	4時間 (演習3h+解説1h)	法適合確認5	2015年度修了考査(法適合確認)演習·解説	・添削を受け、到達度確認と 記述答案、計算手順の修正を図る
17	9/8(日)	9:00~13:00	4時間 (演習3h+解説1h)	法適合確認6	2016年度修了考查(法適合確認)演習·解説	・講義の流れ 修了考査演習
18	9/15(日)	9:00~13:00	4時間 (演習3h+解説1h)	法適合確認7	2017年度修了考查(法適合確認)演習·解説	↓ 「解説
19		9:00~18:00	4時間(演習3h+解説1h) 4時間(演習3h+解説1h)	模擬修了考査(2)	2018年度模擬修了考查(2)(法適合確認)演習·解説 2018年度模擬修了考查(2)(構造設計)演習·解説	・本考査の予想問題での 実戦形式演習と添削で、 到達度確認と最終修正を図る

※講座日程および学習カリキュラムについては、変更を行う場合があります。

■ご注意 構造設計1級建築士講習テキスト(通称:青本)は、本講座の教材に含まれません。なお、本講座の教材である「ボイント集」「修了考査問題 集」に掲載している青本での該当するページ番号は、前年度の青本を お持ちの方向けの参考情報です。お持ちでない方は、本講座の受講 には支障ありませんが、当年度版配付後にご活用下さい。

2019年度 構造設計1級建築士 総合 対策講座 【水曜コース】日程表(5月開講)

●早期受講

・先行講座(構造設計1の「構造力学」(3時間))を2018年7月上旬より先行受講可能(通学映像&e講義)

回数	日程	時間	科目	内容	学習目標等
1		1時間		トラス、振動・剛性マトリックス、座屈	
2	2018. 7月 上旬~	1時間	構造力学	たわみ、降伏と終局	代表的な構造力学の問題解法を確認する
3		1時間		曲げによる降伏と終局、水平力の分担	

·構造設計1級建築士 必修項目習得講座(12.5時間)(通学映像&e講義)

回数	日程	時間	科目	内容	学習目標等
1		1.5時間	構造力学	静定構造物、断面の性質と応力度、部材の変形、不静定構造物1	
2		2.0時間	押担力子	不静定構造物2、座屈、振動、骨組の塑性解析	
3	0010 10	2.0時間		構造設計の基礎、構造計画等	
	2018. 10 月下旬~	1.75時間		鉄骨造	建築構造の基本事項を確認する
5	A I. e.	1.75時間	各種構造·材料	鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造	
6		1.75時間	1	基礎構造	
7		1.75時間		木造、その他の構造等、建築材料	

●構造設計1級建築士 総合 対策講座(2019年)

2 5/22(水) 900~1330 4 5時間 構造設計 (表達的主) (表達の利用でストルの (報告の利用でストルの (報告の利用でストルの (報告の利用でストルの (報告の利用でストルの (報告の利用でストルの) (報告の利用でストルの) (報告の利用でストルの) (報告の利用でストルの) (報告の利用でストルの) (報告の利用でストルの) (表達のイリストルの) (表達の人) (表達のイリストルの) (表達の人) (表達のイリストルの) (表達のイリストルの) (表達のイリストルの) (表達の人) (表達の人) (表達の人) (表述の人) (表述		日程					
1	回数	5月開講		時間	科目	内容	学習目標等
2 5/22(次) 900~13:30 45時間 構造設計	1	5/15(水)	9:00~14:30	5.5時間	構造設計1	倫理1・2 (構造設計者の心構え他) 構造力学(トラス/振動・剛性マトリクス 他)	計算問題について手計算での手順を
3 5/29(水) 900~13:30 4.5時間	2	5/22(水)	9:00~13:30	4.5時間	構造設計2		# ※ の 本 ね
# 6/5(次) 900~13:30 4.5時間 構造設計	3	5/29(水)	9:00~13:30	4.5時間	構造設計3		ポイント集と黄色本を活用した
5	4	6/5(水)	9:00~13:30	4.5時間	構造設計4	鉄筋コンクリート造1~3 (Ds算定時部材ランク、終局時 他)	<u></u>
4.5時間 構造設計で 構造設計で 横造設計で 横造設計で 横造設計で 横造設計で 横造設計で 横造設計で 横造設計で 横造設計で 横造設計で 横き設計で 大学ンス 一名項目について出類ポイントを見 一次のよう 一名項目について出類ポイントを見 一次のよう 一次のより 一次のよう 一次のよう 一次のよう 一次のよう 一次のよう 一次のよう 一次のよう 一次のより 一次のよう 一次のよう	5	6/12(水)	9:00 ~ 13:30	4.5時間	構造設計5	鉄骨鉄筋コンクリート造1・2 (累加強度 他) 免震・制振・その他1~5 (アイソレーター、ダンバー他) 土質・地盤・基礎1・2 (液状化、杭 他)	↓ フォローアップ 演テ確認問題
10 7/17(水) 9.00~14.30 5.5時間 法適合確認 許容の力度計算 1~4 (宿産外力、吃力計策、使用上の支険) 新震 7/3(水) 9.00~14.30 5.5時間 法適合確認 接有水平耐力計算 1~2 (領域商重の計震計算ルート他) 保有水平耐力計算 1~2 (領域商重の計算 1)	6	6/19(水)	9:00~13:30	4.5時間	構造設計6	構造設計での黄色本活用・まとめ実践演習	を網羅して確認。 コランパー 次日 コランパー 次日
8	7	6/26(水)	9:00~14:30	5.5時間	法適合確認1	許容応力度計算1~4 (荷重外力、応力計算、使用上の支障) 耐震二次設計1・2 (RC造の耐震計算ルート他)	・計算問題について手計算での手順をマスターする
10	8	7/3(水)	9:00~14:30	5.5時間	法適合確認2	基礎構造1~3(地盤、杭、直接基礎)	ポイント集と黄色本を活用した
10	9	7/10(水)	9:00~14:30	5.5時間	法適合確認3	鉄筋コンクリート造1~3 (剛性、靱性、ピロティ他) 鉄骨鉄筋コンクリート造1・2 (耐力、各部の設計 他) 免震構造・制振構造 (滅衰 他)/限界耐力計算/非構造部材	↓ 演習テスト解説 ↓ 演子確認問題 フォローアップ
11	10	7/17(水)	9:00~18:00		模擬修了考査(1)		
13 8/14(水) 9:00~13:30 (演習3h+解説1.5h) 構造設計9 2016年度修了考査(構造設計)演習・解説 読養の流れ 修了考査演習 解説 フォローアップ学習 添削を受け、到達度確認と 記述答案、計算手順の修正を図る 添削を受け、到達度確認と 17 9/11(水) 9:00~13:00 4時間 (演習3h+解説1h) 法適合確認7 2017年度修了考査(法適合確認)演習・解説 ・	11	7/31(水)	9:00~13:30		構造設計7	2014年度修了考査(構造設計)演習·解説	・本番形式でのアウトプットトレーニング を過去修了考査問題を利用して行い、 実戦力を高める
13 8/14(水) 9:00~13:30 (演習3h+解説1.5h) 構造設計9 2016年度修了考査(構造設計)演習・解説 修了考査演習	12	8/7(水)	9:00~13:30		構造設計8	2015年度修了考査(構造設計)演習·解説	・添削を受け、到達度確認と 記述答案、計算手順の修正を図る
4.5時間 (演習3h + 解説1.5h) 構造設計10 2017年度修了考査(構造設計)演習・解説 フォローアップ学習 フォローアップ学習 フォローアップ学習 ・本番形式でのアウトブットトレーを過去修了考査問題を利用して名を過去を言める ・表書形式でのアウトブットトレーを過去を言める ・表書形式でのアウトブットトレーを過去を言める ・表書形式でのアウトブットトレーを過去を言める ・表書を言める ・表書を言いる。	13	8/14(水)	9:00~13:30		構造設計9	2016年度修了考査(構造設計)演習·解説	修了考査演習
15 8/28(水) 9:00~13:00 (演習3h+解説1h) 法適合確認4 2014年度修了考査(法適合確認)演習・解説 を過去修了考査問題を利用して行 実	14	8/21(水)	9:00~13:30		構造設計10	2017年度修了考査(構造設計)演習·解説	用年記式 ↓
16 9/4(水) 9:00~13:00 4時間 (演習3h+解説1h) 法適合確認5 2015年度修了考査(法適合確認)演習・解説 ・添削を受け、到達度確認と記述答案、計算手順の修正を図る 17 9/11(水) 9:00~13:00 4時間 (演習3h+解説1h) 法適合確認6 2016年度修了考査(法適合確認)演習・解説 修了考査演習 解説 18 9/18(水) 9:00~13:00 4時間 (演習3h+解説1h) 法適合確認7 2017年度修了考査(法適合確認)演習・解説 7オローアップ学習 7オローアップ学習	15	8/28(水)	9:00~13:00		法適合確認4	2014年度修了考査(法適合確認)演習・解説	・本番形式でのアウトプットトレーニング を過去修了考査問題を利用して行い、 実戦力を高める
17 9/11(水) 9:00~13:00 (演習3h+解説1h) 法適合確認6 2016年度修了考査(法適合確認)演習・解説 修了考査演習	16	9/4(水)	9:00~13:00		法適合確認5	2015年度修了考查(法適合確認)演習·解説	
18 9/18(水) 9:00~13:00 4時間 (演習3h+解説1h) 法適合確認7 2017年度修了考査(法適合確認)演習・解説 フォローアップ学習	17	9/11(水)	9:00~13:00		法適合確認6	2016年度修了考查(法適合確認)演習·解説	修了考查演習
4時間/空期31上部共11) 2019年度構成的フェ末/の//土液合体部/空期、部共 , 大字本の支箱問題での	18	9/18(水)	9:00~13:00		法適合確認7	2017年度修了考查(法適合確認)演習·解説	1
19	19	10/2(水)	9:00~18:00	4時間(演習3h+解説1h) 4時間(演習3h+解説1h)	模擬修了考査(2)	2018年度模擬修了考查(2)(法適合確認)演習·解説 2018年度模擬修了考查(2)(構造設計)演習·解説	

※講座日程および学習カリキュラムについては、変更を行う場合があります。

■ご注意 構造設計1級建築士講習テキスト(通称:青本)は、本講座の教材に含まれません。なお、本講座の教材である「ボイント集」「修了考査問題 集」に掲載している青本での該当するページ番号は、前年度の青本を お持ちの方向けの参考情報です。お持ちでない方は、本講座の受講 には支障ありませんが、当年度版配付後にご活用下さい。